



リュウキュウトロロアオイ

学名 Abelmoschus moschatus

科名 アオイ

別名

区分 そうほんるい
草本類

分布 おきなわ おがさわら
沖縄、小笠原

葉の形 は かたち らんけい えんじょうらんけい
卵形、円状卵形

葉の縁 は ぶち きよし
鋸歯

葉の先 は さき えいけい
鋭形

葉の種類 は しゅるい たんよう
単葉

葉の付方 は つきかた ごせい
互生

葉の基部 は きぶ くさびがた
くさび形

実の種類 み しゅるい さくか
蒴果

花・萼色 はな がくいろ きいろ
黄色

説
明

ていち さんち しっき あち はえ いちねんせい
低地から山地の湿気のある荒れ地に生える一年生の
そうほん くき ちよくりつ たつ は ごせい なが
草本で、茎は直立し1mに達します。葉は互生、長さ
6-15 cmで深裂します。花は鮮やかな黄色で、直径
10-15 cmぐらいで、花の内部は暗紫色をしています。